

令和6年6月5日（水）岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
岐阜かかみがはら航空宇宙博物館指定管理者 (公財)岐阜かかみがはら航空宇宙博物館	阪野	直通 058-386-8500 FAX 058-386-9912
航空宇宙産業課 企画連携係	伊藤	内線 3766 直通 058-272-8837 FAX 058-278-2653
各務原市 観光交流課観光振興係	野田 河瀬	代表 058-383-1111 FAX 058-389-0765

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館でのセアカゴケグモの発見について

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（各務原市下切町5－1）で、下記のとおり特定外来生物「セアカゴケグモ」が発見されました。

なお、本事案に伴うけが人等はありません。

記

1 経緯

- 令和6年6月5日（水）午後2時40分ごろ、敷地内の屋外遊具（すべり台）で、セアカゴケグモの疑いのあるクモを除草作業中の業者が発見。博物館職員が現場を確認し、クモ1匹を捕獲した。
- 岐阜地域環境室へ確認を依頼したところ、セアカゴケグモ（メス）と確定。
- 博物館職員が当該遊具と周辺を調査したが、他には発見されなかった。

2 対応状況

- 敷地内の巡回を行うとともに、引き続き調査を実施。
- 発見された箇所を中心に、殺虫剤を散布。
- 敷地内には注意喚起の案内を掲示。

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 平面図



<参考>

セアカゴケグモとは

特定外来生物で、国内では平成7年に大阪府内で初めて発見され、現在では全国各地で広く生息が確認されている。日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の縫みや穴、裏側、隙間に営巣する。攻撃性は少なく、驚かせたりしない限り人を咬むことはない。

セアカゴケグモのメスは毒を持っています。

セアカゴケグモ(メス)



成体(約20mm)

※咬まれた場合の症状

- 咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは全身に広がる。
- 通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が数週間継続することがある。
- 重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。